

平成22年度決算のあらまし

◆◆◆ 22年度も健全な財政運営に努めました ◆◆◆

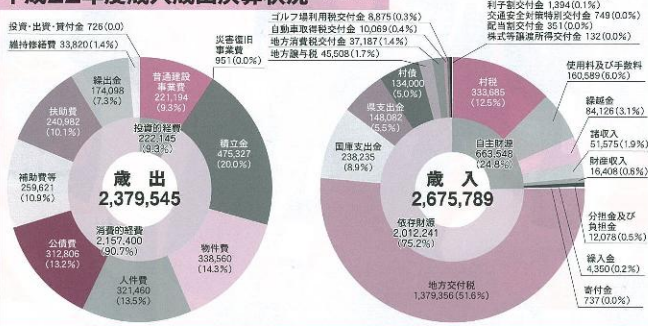
平成22年度一般会計をはじめとする各会計の歳入歳出決算が9月の定例議会で認定されました。

一般会計では歳入が26億7,579万円、歳出が23億7,955万円で差し引いた形式収支は2億9,624万円の黒字となりました。また翌年度に繰り越すべき財源558万円を控除した実質収支のうち2億1,000万円を積立し、8,066万円を翌年度へ繰り越しました。

また、財政の健全度を示す指標として平成17年度より導入された「実質公債費比率」は、昨年より2.2ポイント下がり、▲2.4%と平成22年度もマイナスとなり県下1位、全国でも4位(1,746市区町村で)とトップレベルの健全な財政運営が示されました。

※1 自治体の財政健全度を示す指標で、公営企業会計も含む、一般財源に占める借入れ返済額の割合を示すもので、数値が高くなるほど財政を圧迫しています。

平成22年度歳入歳出決算状況 (単位:千円)



主な村づくり事業

【観光拠点施設整備事業】

村の玄関口である「そばの城」のさらなる集客を図るため、パン工房の新設、トイレの改築などを行いました。総事業費2,068万円の内のパン工房の新設には、200万円の元気づくり支援金を活用しました。



【防災倉庫・浄水装置設置事業】

災害時の備えとして、小学校とそばの城駐車場に防災倉庫を設置し、簡易簡仕切、簡易トイレ、毛布といった防災用具と、断水時に備え移動可能な高機能浄水器、給水タンク等を購入しました。



【道路新設改良舗装事業】

事業費3,326万円、阿知原入口など幹線道路や集落を結ぶ生活道路の改良舗装工事を4路線、拡幅工事を2ヶ所実施しました。写真は道路改良後の阿知原入口の道路です。



村民ひとり当りに使われたお金 571,593円 (目的別歳出)

議会費

6,616円
(1.2%)



農林水産業費

17,107円 (3.0%)
農林業の振興と活性化に



教育費 39,137円

(6.8%)
教育のために



総務費 143,380円

(25.1%) 職員給与など
行政運営と積立金



商工費 20,399円

(3.6%)
観光・商工業の振興と
活性化に



災害復旧費

228円 (0.1%)
道路、河川、水路、農地の復旧に



民生費 179,462円

(31.4%) 福祉や
将来の暮らしのために



土木費 27,694円

(4.8%) 道路整備など
住みよい村のために



公債費

75,140円
(13.1%)



衛生費 41,318円

(7.2%)
ゴミ処理や予防衛生に



消防費 21,112円

(3.7%)
防災活動や災害予防に



人口 4,163人

H22.4.1現在



平成22年度決算における財政健全化比率について

平成19年度から、公表が義務づけられました「地方公共団体の財政の健全化に関する法律(財政健全化法)」により本村の財政健全化比率を公表します。

下條村の平成22年度決算に基づく「健全化判断比率」「資金不足比率」等は以下とおりで、一般会計、特別会計共に黒字となり、全国的にもトップクラスの健全な財政運営が示されました。 単位: %

区分	実質赤字比率	経常実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	資金不足比率
平成22年度決算 健全化判断比率	-	-	▲2.4	-	-

※実質赤字、経常実質赤字は赤字でないため「-」で表示しています。

※将来負担比率は、借入金や将来負担する実質的な負債がないため「-」で表示しています。

※資金不足比率は、公営企業(水道特別会計など)の資金の不足を示すもので黒字のため「-」で表示しています。

村民ひとり当りの納税額

80,155円 (法人除く)

村民税	固定資産税	軽自動車税	たばこ税
28,626円	19,589円	2,880円	4,097円

特別会計の収支決算

会計区分	歳入 (対前年比)	歳出 (対前年比)
国民健康保険	3億3,752万円 (2.1%の減)	3億853万円 (3.9%の減)
老人保健	3万円 (99.0%の減)	3万円 (99.0%の減)
後期高齢	3,515万円 (2.3%の増)	3,512万円 (2.3%の増)
介護保険	3億5,299万円 (8.9%の増)	3億4,552万円 (4.7%の増)
村営水道	1億5,586万円 (28.3%の増)	1億5,162万円 (44.9%の増)
計	8億5,653万円	8億1,587万円

【資材支給事業】

本年度も村内64箇所で開催され、支給された資材費等の総額は741万円にのぼり、うち200万円は資材の購入費として元気づくり支援金(県費)が充当されました。



実質公債費比率トップ5

全国		県内	
1位	江戸川区 (▲3.8) 東京都	1位	下條村 (▲2.4)
2位	十島村 (▲3.1) 鹿児島県	2位	軽井沢町 (1.1)
3位	杉並区 (▲2.5) 東京都	3位	佐久市 (5.7)
4位	下條村 (▲2.4) 鹿児島県	4位	南牧村 (6.6)
5位	江東区 (▲1.6) 東京都	5位	川上村 (7.4)

財政指標等の推移

年度	財政力指数	実質公債費比率	経常収支比率
18	0.227	6.0	76.0
19	0.230	5.3	72.1
20	0.234	3.5	68.9
21	0.231	▲0.2	64.9
22	0.221	▲2.4	61.8